

山静寿 Sanseiju

第22号

2026.5月



すてきな笑顔に



出会いました



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部山形県済生会

<https://www.yamagata-saiseikai.org>

特別養護老人ホーム **山静寿**

〒990-2474 山形県山形市大字沼木字下河原1133-1
Tel.023-646-3410 Fax.023-647-6670
E-mail: sanseiju@yamagata-saiseikai.org



養護(盲)老人ホーム **山静寿**

〒990-2474 山形県山形市大字沼木1133-1
Tel.023-645-8300 Fax.023-664-0145
E-mail: mouyogo@yamagata-saiseikai.org



今年度の山静寿の取り組みについて



特別養護老人ホーム山静寿
養護（盲）老人ホーム山静寿

施設長 工藤 誠

日頃より皆様からは当施設の運営に對しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

特養山静寿では、今年度ユニットケアが目指す『その人らしい暮らしの継続』の実現をテーマに事業を開始しました。ユニットケアは、入居者一人ひとりの個性や生活のリズムに沿って、個別ケアを実現し、在宅に近い環境で、他者との人間関係を築きながら日常生活や普通の暮らしを営めるように支援を行う事です。山静寿は入居者の方々にとっては「住む家」であり、ごく当たり前の暮らしが営める「住まい」であります。そのような思いを職員一人ひとりが持ち、入居者の方々と今後も関わりを持たせていただきたいと思います。

「その人らしい」を中心に据えた支援を行うことで、安心感と満足感のある生活につながると考えております。また、ご家族の皆様や地域の方々とのつながりも大切に、開かれた施設づくりに努めてまいります。

養護（盲）山静寿は、県内唯一の盲養護老人ホームとして視覚に障がいのある高齢者の皆様が安心して生活できる環境づくりに努めております。『入居者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、より良い暮らしができるように支援すること』を基本理念として、日々の支援に取り組んでおります。

近年、制度の変化に伴い行政の『措置入所』ではなく『契約入所』という形で施設を利用できるようになり、ご本人やご家族の意思をより尊重したサービスが求められるようになりました。当施設においても現在、『契約入所』の運用開始に向けて準備を進めているところでございます。個別支援計画に基づき、それぞれのニーズに応じたきめ細やかなケアを提供してまいります。

今後とも職員一同、専門性の向上と温かい心配りを忘れず、より質の高いケアを提供できるよう努力してまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和8年度 盲養護山静寿 事業計画

テーマ 県内唯一の養護（盲）老人ホームとしての存在意義と使命を再確認し、関係機関との更なる連携強化、入所者への支援の質向上

重点方針	県内唯一の盲養護老人ホームの利用拡大に向けた広報活動の強化	持続可能な施設運営を考える契約入所の検討
	自然災害や感染症に対する対応力強化	専門知識、支援能力向上を目指す積極的な研修会等への参加

重点目標

視点	目標	評価指標	目標値
利用者	余暇活動の充実	クラブ活動 全体行事	前年度以上 12回/年
	満足度の向上	懇談会の開催 (入所者と家族)	各1回以上
介護・支援の質	リスクマネジメントの強化	事故防止対策研修 感染症予防対策研修会	各2回/年
		視覚障害者ケア専門技術認定講習	1名
	専門性の向上	ケアワーカー研修	1名
		生活相談員研修	1名
業務	広報の強化	内覧会の開催	1回以上
		渉外活動件数	35件以上
		ブログの更新回数	12回以上/年
	持続可能な施設 運営の体制整備	契約入所についての議論・構築	年度内
	災害に備えた体制強化	訓練・研修	各2回/年
成学習と 長	教育体制の充実	研修会参加人数	前年度以上
	学会等での研究発表の推進	学会発表演題数	1題以上

令和8年度 特養山静寿 事業計画

テーマ ユニットケアが目指す『その人らしい暮らしの継続』の実現

重点方針	入所稼働率の向上・介護の質向上による新規加算・既存加算の上位加算の取得に努め、健全経営に努めます。	個別ケアの実践と多職種連携により質の高いサービスの提供に努め、ユニット型特養を推進していきます。
	良質なサービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場環境づくりに努めます。	ユニット型施設として今後の給食提供システムについて多職種により協議・検討を行います。

重点目標	視点	目標	評価指標	目標値
顧客	信頼関係の向上	感染防止	満足度調査	評価[21点/26点]以上
			感染症に関する研修・訓練 開催回数	年4回
介護の質	専門性の向上		認定特定行為業務従事者	2名以上育成
			認知症介護実践リーダー	1名以上育成
			認知症介護実践者	1名以上育成
			ユニットリーダー	2名以上育成
業務	業務の効率化を図る 職場環境の改善		医療的ケア資格取得者	2名以上育成
			キャリア段位者	1名以上育成
			喀痰吸引等指導看護師	1名以上育成
			新介護システムの円滑な運用	上半期内
学習	ユニット型特養の推進 LIFE活用による 質の高い介護の提供		給食提供システムの議論・検討	年度内
			24時間シートの作成とケアプランの連動	全入居者分
			フィードバック情報の活用	月1回
			育成し合う 教育研修の実現	介護 5名以上 看護 1名 相談 1名
			他施設研修参加者数	7題以上
			学会発表演題数	

私たちの生活

ききょう ユニット

書初め



今年の文字、
心を込めて

毎日
頑張ってます!

大根収穫



大きな大根!
重さも喜びも
たっぷり

クリスマス会



素敵なプレゼントと
一緒に心もほっこり

リハビリ



かたくり ユニット

桃の節句を
お祝いしました

ひな祭り会



クリスマス会

心温まる
思い出です



獅子舞



今年1年
良い事がありますように



満開の桜は綺麗だな～

お外でお花見



みずばしょう ユニット

チョコレートフォンデュ

こんなに食べても
いいのかしら

お花見



初詣



今年も健康に
過ごせますように



秋のフルーツ、
どれ食べようかな～

秋のフルーツパーティー



今年も桜きれいに咲いたな

やまゆり
ユニット

ご家族面会

家族と一緒に
素敵なひととき

春のお茶会

春を感じるやさしい時間

心温まる一枚

トリさんとのお別れ会



いっぱい
実ってるかな〜



茄子の収穫

にりんそう
ユニット

賀正

書初め

平和

美味しくできるかな〜
出来上がりが楽しみ

さつまいもの茶巾作り

今年も良い年で
ありますように

あじまンドライブ

山形のソウルフード
あじまん

春の景色に癒されます

施設の駐車場で花見

養護
(盲)

花鳥風月キッチンカー行事

花鳥風月さんの
キッチンカー
来所しました!

手作り
チョコケーキを
いただきます♪

園芸クラブ

春は何色の
花が咲くかな?

忘年会行事

忘年会の
カラオケで上機嫌♪

バレンタインチョコケーキ

食事について

この春より愛日荘から異動しました管理栄養士の鈴木享子です。

日々の食事は、高齢者の皆さまにとって生活の中での大切な楽しみのひとつです。その時間が少しでも心温まるものになるよう、季節の移ろいを感じられる食材を取り入れたり、彩りや食べやすさに配慮した献立づくりを心がけています。また、選択メニューや麺類、パン食など、気分に合わせて選べる楽しさも大切にしながら、毎日の食事が待ち遠しくなるような工夫を続けていきたいと思っています。これからも皆さまに安心して召し上がっていただける食事提供に努めるとともに、元気に過ごして頂けるよう、お好みやお身体の状態に合わせたお食事をお届けしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



冷やし中華（麺献立）



ハムチーズ・野菜スープ（通常献立）



サンドイッチ・蒸しパン（パン献立）



「手で持てて食べやすかった」との意見もありました。今後も皆様に楽しんでいただける行事を目指します。

始まるまでは「静かだね」との話し声もありましたが、始まってからは「おかわり」の声や会話が飛び交い、和やかな雰囲気となりました。また、中にメープルシロップを入れたものは「手で持てて食べやすかった」と好評でした。

このパンケーキには、隠し食材として豆腐が入っています。隠し食材を当てるゲームを行うと、想定以上に盛り上がり、食感や味をしっかりと感じながら食べていただくことができました。豆腐入りの生地は柔らかく、「美味しかった」と好評でした。

令和8年3月25日、養護（盲）老人ホーム山静寿の食堂にて、おやつ行事を開催しました。今回は「美味しい物を食べて笑顔になるう」をテーマに、特製パンケーキを楽しんでいただきました。

養護

「パンケーキ行事」について



ショートステイも
使えます!!

特別養護老人ホーム 山静寿入居者募集中!

大切な人をプロに任せる安心

「このままでいいのかな…」と一人で悩んでいませんか?
特別養護老人ホームは、ご本人様だけでなく、ご家族の皆様のための場所でもあります。

ご家族の介護の負担が軽くなります

食事の準備や入浴介助など、専門のスタッフが
24時間サポートします。

医療的なサポートも万全

提携医療機関との連携により、いざという時も
迅速に対応します。

安心できる費用体系

特別養護老人ホームは国が定めた費用体系の
ため、安心してご利用いただけます。



▶ 特別養護老人ホーム山静寿 TEL: 023-646-3410 担当: 有澤・押野・武田

当ホームは、ご本人様が心穏やかに過ごせることはもちろん、ご家族の皆様が笑顔でいられることを願っています。
まずは一度、見学やご相談にお越しください。専門の相談員が、ご入居までの流れや費用について丁寧にご説明いたします。

苦情解決 委員会

今期間は苦情が寄せられませんでした。
今後も苦情がないよう、より一層研鑽してまいります。

(令和7年10月～令和8年4月)

山静寿の精神 仁…深い愛で相手の立場を思いやり、広い心で受け入れる。

特別養護
老人ホーム
山静寿

(施設理念)

「入居者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、今までの暮らしが継続できるように支援すること」そして
「もうひとつのわが家」を目指す。

(ビジョン)

「私たちが受けたサービス」「私たちが入りたい施設」を作る。

養護
老人ホーム
山静寿

(施設理念)

入所者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、より良い暮らしができるように支援する。

(ビジョン)

「愛を感じられる、安全・安心な我が家」を作る。

基本方針 『愛(思いやり)』『願い(生きがい)』『支え合い(協調)』『共生(平等)』

随時、特別養護老人ホーム及び養護(盲)老人ホームの施設見学並びにボランティアの募集を受付していますので、ご希望の場合は下記担当者へご連絡をお願いいたします。

担当

特別養護老人ホーム山静寿 業務主査 有澤 TEL 023-646-3410
養護(盲)老人ホーム山静寿 管理課長 井上 TEL 023-645-8300

(新型コロナウイルスの感染状況に応じて、受け入れできない場合がございます)